

研究活動のためのルーブリック
(東京電機大学FR科汐月研: 振返り用評価基準)

2021/4/2

学籍番号()
氏 名()

観点1	観点2	S	A	B	C	D
情報収集と調査	国内論文を十分に調査している	10編以上の論文を読み、要約と自分の研究との関連を説明し、意見が言える	5編以上の論文を読み、要約と自分の研究との関連を説明できる	3篇以上の論文を読み、要約して指導教員に説明できる	3編以上は読んだが、内容の要約がまだできていない	論文調査をしていない
	海外論文を十分に調査している	10編以上の論文を読み、要約と自分の研究との関連を説明し、意見が言える	5編以上の論文を読み、要約と自分の研究との関連を説明できる	3篇以上の論文を読み、要約して指導教員に説明できる	3編以上は読んだが、内容の要約がまだできていない	論文調査をしていない
	研究に関連する情報収集を積極的に行っている	専門誌、学会参加、講習会、私的な交流などの機会を広く活用している	専門誌、学会参加、講習会、私的な交流などの機会を活用している	専門誌、学会参加、講習会、私的な交流のいくつかを活用している	専門誌、学会参加、講習会、私的な交流のいずれかを活用している	調査をしていない
研究目的の設定	研究目的を設定し、仮説を文章化する	研究の対象、手法、到達目標を適切な和文と英文タイトルにまとめ、目標達成を定量的に説明できる		研究の対象、手法、到達目標を決め、目標達成のイメージを説明できる	研究の対象、手法、到達目標を決めている	研究の対象、手法、到達目標が決まっていない
	研究成果の社会的あるいは学術的有用性を説明できる	研究成果の有用性が高いことを説明できる	研究成果の有用性があることを説明できる	研究成果の有用性があることを説明できる	研究成果の有用性があることを説明できる	研究成果の有用性が説明できない
試作による検証	仮説検証のあたりをつけるための簡単な試行をする、	シミュレーション、試作により仮説の正当性を確信した	シミュレーション、試作により仮説の正当性がなんとなく見える	シミュレーション、試作はできたが仮説の正当性が見えない	シミュレーションや試作が未完成で検証できていない	シミュレーションや試作装置ができていない
知識の準備	必要な知識について列挙・整理し、獲得できている	必要な知識について列挙でき、かつ知識の獲得が完了している	必要な知識について列挙できており、未取得知識の獲得計画が順調に進んでいる	必要な知識について列挙できているが、未取得知識がまだ相当量ある	必要な知識について列挙できているが、未取得知識の獲得計画ができていない	必要な知識について列挙できていない
道具の準備	仮説の検証に必要な道具はハードウェア、ソフトウェアすべて完備している	仮説の検証に必要な道具は完備し、データ収集している	仮説の検証に必要な道具の一部が揃い、予備データ収集を始めている	仮説の検証に必要な道具のハードウェア、ソフトウェアは準備中	仮説の検証に必要な道具は分かっているが、準備できていない	仮説の検証に必要な道具が特定できていない
検証手順の確認	仮説検証に必要なデータ収集と検証方法の妥当性について確認できている	収集したデータの解析結果により仮説が検証できることを理論的に説明できる	収集したデータのから情報を抽出し、事実を判定することができる	収集したデータのから何の情報を抽出すべきか理解している	データを収集する手段は理解しているが、その後の処理方法が未定	どんなデータを収集するか未定である
推論と議論	検証結果の真偽について、他人と議論し確認しあうことができる	学外の研究者に結果を説明し、理解を得られた	指導教員(＋副指導教員)に結果を説明し、理解を得られた	研究室メンバに結果を説明し、理解を得られた	友人に結果を説明し、理解を得られた	まだひとに結果を説明していない
報告書の作成	結果を文章や図にまとめる	学術論文誌投稿用の論文として結果をまとめた	学会発表用に報告書をまとめた	大学提出用に報告書をまとめた(卒論・修論)	内部資料用に報告書をまとめた(研究室、ATACS、中間報告会、指導教員チェック)	研究室ゼミ報告資料以上のものはまだ作成していない
プレゼンテーション	結果を発表する	国際学会で発表し、英語論文誌に投稿した	国内学会で発表し、和文論文誌に投稿した	学会で口頭発表した(英語、日本語)	学会でポスター展示した(英語、日本語)	学会発表していない
コミュニティ	コミュニティに参加	学会会員になった。研究内容を話題とする知人が10人以上できた	学会会員を検討中。研究内容を話題とする知人が5人以上できた	研究内容を話題とする知人が学内外にできた	研究内容を話題とする知人ができた	研究内容を話題とする知人がいない